



いのちの救いは始まったばかり、 あなたは主にあって 成長しなくてはなりません

アーネスト、エンジェリー氏によるものです

いのちの救いは、ただ始まったばかりで、真実のキリストの花嫁になるメンバーとしての最初の第一歩です。もし、あなたが、この最後の終わりの時に、主であるイエスのすべての祝福と特典を求められ、神に使われる者となるためには、あなたは日々、主にあって成長することを捜し求めなくてはなりません。

主イエスは、彼ご自身の血をすべての人のために流されたので、すべての人が義と真実の聖の中で新しく創造されることができるようです。そうして始めて、その中であって、あなたは日々このように生きなければなりません。(ルカ、1:74, 75) “われらを敵の手から救い出し、われらの生涯のすべての日に、清く、正しく、恐れなく、主の御前に仕えることを許される” ということは、あなたは罪から自由になって生きなくてはならないということです。(エゼキエル書18:4) “罪を犯した者はその者が死ぬ。”

あなたはこの地上でイエスが歩かれたように歩まなければなりません。(ペテロの手紙、第一、2:21) “あなた方が召されたのは、実はそのためです。キリストも、あなた方のために苦しみを受け、その足跡に従うようにと、あなたがたに模範を残されました。” あなたはすべてのことに関して神を尊敬し、あなたの行ない、そして言動すべてにおいて、キリストの生きた手紙とならなくてはなりません。(コリント人への手紙、第二、3:3) “あなた方が私たちの奉仕によるキリストの手紙であり、墨によってではなく、生ける神の御霊によって書かれ、石の板にではなく、人の心の板に書かれたものであることが明らかだからです。” 人々は生きた神をあなたのただ中に見い出さなくてはなりません。

あなたは自分という存在を完全にへりくだらせ、すべてのことを心からすすんで主のためにしなくてはなりません。(ローマ人への手紙、12:1) “そういうわけですから、兄弟たち。神のあわれみのゆえに、

あなたがたにお願いします。あなた方のからだを、神に受け入れられる、聖い、生きた供え物としてささげなさい。それこそ、あなた方の霊的な礼拝です。” あなたはその生きた完全なささげものになるために、必ず祈りと断食とみことばの中に生きることを必要とされます。このとても重要な三つのステップはあなたを神の満ち満ちた偉大さの中に導きます。(エペソ人への手紙、4：13) “ついに、私たちがみな、信仰の一致と神の御子に関する知識の一致とに達し、完全におとなになって、キリストの満ち満ちた身たけにまで達するためです。”

祈り

あなたは日々の祈りなくして、いのちの救いを保つことはできません。(マタイの福音書、26：41) “誘惑に陥らないように、目をさまして、祈っていなさい。心は燃えていても、肉体は弱いのです。” 祈りを怠ることは、神があなたに与えようとしているすべての神の力をじゃまする結果になります。(テモテへの手紙、第一、2：8) “ですから、私は願うのです。男は、怒ったり言い争ったりすることなく、どこでもきよい手をあげて祈るようにしなさい。” これはあなたに24時間中祈っていなさいと言っているわけではありません、あなたは祈りの霊をいつも持つていなくてはならないということです。

祈りとはあなたの心から神に対して話すことです。(イザヤ書1：18) “さあ、来たれ論じ合おう。” あなたは神の御前に静かになる時間を持たなくてはなりません。(テサロニケ人への手紙、第一、4：11) “また、私たちが命じたように、落ち着いた生活をすることを志し、” と日本の聖書には書かれています。英語の正しい翻訳の聖書には、*Study to be quiet* と書かれています。すなわちこの本当の意味は落ち着いた生活ではなく、神の御前に静かになることを学びなさい、ということ、そののちに自分の仕事をし、自分の手で働きなさい、すなわち神に導かれて、自分のやるべき責任を全うしなさいということです。

あなたはイエスの神性の血の力を通して祈り、神の完全なみこころを求め人生を歩まなければなりません、その道を通してのみ、あなたの祈りは天に届き、神からあなたに必要な答えを受けることができます。そしてその道を通してのみ、あなたは神の御前に大胆に来ることができます。(ヘブル人への手紙、4：16) “ですから、私たちは、

あわれみを受け、また恵みをいただいて、おりにかなった助けを受けるために、大胆に恵みの御前に近づこうではありませんか。”

あなたはイエスが信じたように神はいつでもあなたを聞いてくださることを信じなくてはなりません。(ヨハネの福音11:42) “父よ。私の願いを聞いて下さったことを感謝いたします。私は、あなたがいつも私の願いを聞いてくださることを知っておりました。”神はいつも神の御前に聖く生きている者の祈りを聞いて下さると約束されています。(詩篇34:15) “主の目は正しい者に向き、その耳は彼らの叫びに傾けられる。”あなたがそれらのこと疑いなく信じることができるならば、あなたは何も心配することはありません。(ピリピ人への手紙4:6) “何も思い煩わないで、あらゆる場合に、感謝を持ってささげる祈りと願いによって、あなた方の願い事を彼に知っていただきなさい。”

断食

神に届く祈りの力は聖書による断食から来ます、そしてそれには断食を通しての時があり、その時を通してあなたに必要な答えが与えられます、断食には魂を戒める力があり、それによって自分の存在をへりくだらせ、遂に神の存在があなたのただ中から新しいあなたを引き上げて下さるのです、断食はあなたをへりくだらせ、そして完全に神に使われる器としてあなたを導いて下さいます、あなたはその力なくして神のみこころに身をゆだねることはできません、また神のみことばを完全に理解することはできないし、断食を通して聖霊が与えることのできる現実の力を悟ることはできません、それではじめてあなたは、神の素晴らしい約束を求め手に入れることができるのです、そしてあなたはそれを現実の人生の中につかむことができるのです。

聖書の中にあなたは主な預言者とそのほかの預言者、そしてヨハネのバプテズマ、そして初期の教会の弟子たち、彼らはみな断食をしています、彼らは彼自身を完全に神にゆだねています、このことが原因で神は彼らをすばらしい道で使うことができたのです、イエスご自身もこの地上で彼の福音を始められる前に40日の断食をしておられます、そして断食が終わった時、彼は御霊に満たされてこのように宣言しておられます。(ルカの福音書4:18, 19) “私の上に主の御霊がおられる。主が、貧しい人々に福音を伝えるようにと、私に油を注がれたのだから。主は私を遣わされた。囚われ人には赦免を、盲人には目の開かれることを告げるために。しいたげられている人々を自由にし、主の恵みの年を

告げ知らせるために。”聖書の道に従ってあなたが断食をするとき、天からの偉大な力はあなたのものとなるのです。

みことばの中に生きる

霊的な食べ物あなたにとって日々の食べ物とならなくてはなりません、そしてそれは、みことば（聖書）から来るのです。（マタイの福音 4：4）「人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つのことばによる。」と書いてある。すべてのみことばの中には神のいのちがあります、そしてそのみことばの中にあなたは、あなたの必要なものを見出すのです、それらはあなたにとってあなたの人生の難しさの中で喜びとなり、平安となり、あなたの信仰となり、すべてにおいて勝利となります。あなたはみことばの中に真理を見出します、（ヨハネの福音 8：32）“あなた方は真理を知り、真理はあなた方を自由にします。”その真理はあなたを罪から自由にし、病氣、恐れ、悩みや欲求不満、すべての神からのものではないものから解放してくださいます、（詩編 119：11）“あなたに罪を犯さないため、私は、あなたのことばを心にたくわえました。”今日、多くの人々は真理を知らないために解放されていません。みことばを学ぶことはあなたを神の深い知識に導きます、（テモテへの手紙、第二、2：15）“あなたは「みことば」に熟練した者、すなわち、真理のみことばをまっすぐに解き明かす、恥じることの無い働き人として、自分を神にささげるよう、努め励みなさい。”あなたがみことばに従うことによって、それはあなたが何者であるかを解き明かし、どのように人生を生きていくか、どのように行動するか、話しをするか、考えるか、すべてを示してくださいます。（テモテへの手紙、第一、4：12）“ことばにも、態度にも、愛にも、信仰にも、純潔にも信者の模範になりなさい。”みことばには力があり、それはあなたが使うためのものであり、あなたはそれを行動に移さなければなりません、（ヤコブの手紙 1：22）“また、みことばを実行する人になりなさい。自分を欺いて、ただ聞くだけの者であってははいけません。”みことばはあなたをこの世から守ります、そしてそれはすべての悪魔の力からあなたを防ぐことができます。（箴言 30：5）“神のことばは、すべて純粹。神は抛り頼む者の盾。”みことばがあなたを通して勝利をおさめる時に、あなたはすべての人や悪魔を恐れることはなくなります。（使途の働き 19：20）“こうして、主のことばは驚くほど広まり、ますます力強くなって行った。”

聖霊を受けなさい

いのちの救いは、あなたを天国に導きます、しかしながら、聖霊の力があなたのただ中を通して働くことだけによって、ラプチャー（主の2度目の来臨）の時にあなたは一瞬にして変えられるのです。（コリント人への手紙、第一、15：52）“終わりのラッパとともに、たちまち、一瞬のうちにです。ラッパが鳴ると、死者は朽ちないものによみがえり、私たちは変えられるのです。”

聖霊は彼を求めるすべての生まれ変わりのキリスト信者に与えられた約束です、（使途の働き2：39）“なぜなら、この約束は、あなたがたと、その子どもたち、ならびにすべての遠くにいる人々、すなわち、私たちの神である主がお召しになる人々に与えられているからです。”神は聖霊の賜物を彼に従う者に与えられると約束されています、（使途の働き5：32）“私たちはそのことの証人です。神がご自分に従う者たちにお与えになった聖霊もそのことの証人です。”あなたは主に従わなくてはなりません、そして弟子たちが行なったように聖霊の賜物を受け取るのです。（使途の働き2：4）“すると、みなが聖霊に満たされ、御霊が話させて下さるとおりに、他国のことばで話しました。”あなたは異言を自分の力で話すことはできません。

聖霊は真理の御霊です、彼はみことばについての真理をあなたに解き明かします、このために主であるイエスは、イエスを受け入れる魂の中に彼、聖霊をこの地上に送られました、（ヨハネの福音14：17）“その方はあなた方とともにおられ、あなた方のうちにおられるようになるからです。”彼はあなたのガイドとして、教師として遣わされました、（ヨハネの福音16：13）“しかし、その方、すなわち真理の御霊が来ると、あなた方をすべての真理に導き入れます。御霊は自分から語るのではなく、聞くままを話し、また、やがて起ろうとしていることをあなたがたに示すからです。”

初期の教会の人々は聖霊を受けたのちに、外に出て行ってしるしと不思議、そして奇跡をおこないました。（使途の働き6：8）“さて、ステパノは恵みと力とに満ち、人々の間で、すばらしい不思議なわざとしるしを行っていた。”（使途の働き19：11）“神はパウロの手によって驚くべき奇跡を行われた。”聖霊の燃える火の中には奇跡といやしがあります。この終わりの時に、私たちは悪魔の超自然の力と戦いをしているのです、聖霊の力を通してのみ、私たちはこの悪魔に立ち向かう

ことができるのです。(エペソ人への手紙6:12) “私たちの格闘は、**血肉に対するものではなく、主権、力、この暗やみの世界の支配者たち、また、天にいるもろもろの悪霊に対するものです。**” あなたにとって聖霊なくして、この罪深い世の中であって、いのちの救いを保つこと、聖なる存在として神の御前に生きることが難しいでしょう。

祈りと断食とみことばの中に生きること、そして聖霊を受けることは、もしあなたがキリストの花嫁のメンバーとなることを求めておられるならば、**必要不可欠**です、それからあなたは自分自身の人生を心からすすんで神に与え、手遅れになる前にこの福音を全世界に述べ伝えることを助けていかなくてはなりません、(エペソ人への手紙5:16) “**機会を十分に生かして用いなさい。悪い時代だからです。**” 私たちに残された時間は多くありません、私たちはこの仕事を迅速に全うしなくてはなりません。